



スマイル天神 No.24



令和3年10月12日
天神小学校
校長 木下 和弥

思いやりのある子・進んで学ぶ子・明るくたくましい子

前期終業式で子どもたちに話したこと

前期終業式では、私からリモートで子どもたちに話をしました。次のような内容です。

天神小学校 340 名のみなさん、おはようございます。

まず、この前期を振り返ってみましょう。これまで校長先生は、「ありがとう」「ごめんなさい」「いいよ」を心から言える、心の豊かな人になりましょうと話してきました。どうでしたか？ぜひ、後期も続けてください。

さて、今日は、通知表・あゆみを先生からもらいますね。そのあゆみをもらった時に、みなさんは、どう思うでしょうか。

- 1 番 だいたい予想通りだった。
- 2 番 予想よりよかった。
- 3 番 予想よりよくなかった。



1 番。もし、予想通りだったら、みなさんは自分自身のことをしっかりと見つめることができているのだと思います。何ができていて、後期は何を頑張っていけないといけないのか、わかっているのだから、後期もきっと大丈夫です。

2 番。予想より良かったという人は、自分の立てていた目標が高かったのかもしれませんが、さすがに担任の先生がたてた目標より高い目標を立てていた小学生って、すごいと思います。ぜひ、後期も、その高い目標をもって、頑張ってください。

3 番。予想よりよくなかったという人。その人は、きっと担任の先生が、あなたはこんなものじゃない。もっともっとできるはずだよ、という思いを持っています。結果をうけて、「ああ、わたしはだめなんだ。」と絶対に思わないでください。「わたしはこんなものではない。自分の力をもっと出しつくさなければならない」と強く思ってください。なので、後期も大丈夫です。

あゆみで、あなたたちの全てを表すことはできません。しかし、無視できるものではありません。3 通り話しましたが、どれに当たるかししっかりと受け止めてください。

秋休みの宿題を校長先生から一つだけ出します。それは、10月12日に、元気に学校に来ることです。「あ」相手の目を見て、「じ」自分から、「さ」さわやかな声で、「い」いつでもどこでも誰にでも「あじさいあいさつ」をして、また会いましょう。

教室を回った時、担任の先生たちが子ども一人一人に声をかけながらあゆみを渡していて、安心しました。この通知表をどんな思いで受け取るだろうか…と想像しながら、私もすべての子どもたちの所見を校長として事前に見ました。

天神小一徳運動 「気持ちのいいあいさつ」 ～あじさいあいさつを～

～あいての目を見て ①ぶんから ②さわやかな声で ③いつでも・どこでも・誰にでも